

なぜ人はカルトに惹かれるのか

——脱会支援の現場から

うりうり
瓜生 崇著

▼46判・並製カバー・214頁・本体一、六〇〇円十税

2020年5月刊行



アレフ（オウム真理教）脱会支援で気づいた、正しき依存の心理。自らの体験告白とともに、脱会とは迷いながら生きる勇気を持つこと、とエールを送る。

【目次】

はじめに

第一章 私の入信と脱会体験

一九九三年、東京——プロローグ
人生の目的——教団との邂逅
受験失敗——孤独と喪失

シーシュポスの神話——人生は無意味なのか
救われないぜ——地下鉄サリン事件への衝撃
過労死——激しい活動と大学中退

絶対無条件服従——考えることの放棄
講師部員——激しい活動と「仲間」への依存
インターネット対策——虚構の教団を守る
マインド・コントロール——なぜ私は信じたのか
パラダイム・シフト——「思考の前提」を疑うということ
脱会の決意——人生をやり直す

再就職と社会復帰——回復へのみちのり
親鸞会を除名に——そして脱会支援へ
コラムⅠ カルトに定義はあるのか

第二章 なぜ人はカルトに惹かれるのか

カルトに入る時期や入信者の傾向はあるのか
宗教に「セモノ」と本物の違いはあるのか
なぜ「正しき」に依存するのか
なぜ「正しき」は暴走するのか

きれいな心のままでも人は殺せる
「宗教的正義」と「社会的正義」の境界線
なにが教祖を誕生させるのか
なぜ彼らは神秘体験を求めたのか
本当は迷い、もがいている

第三章 どうしたら脱会できるのか

どうして脱会する必要があるのか
脱会という「正解」を押し付けていないか
カルトのことを偏見の目で見ていないか
思考停止はゆらいでいる姿
カウンセラーや自助グループの役割
家族のコミュニケーションの回復
教団とその教えについて知る
脱会と回復への道筋

コラムⅡ カルトの見分け方はあるのか
コラムⅢ どうやって勧誘されるのか

あとがき
参考文献
カルト問題の相談先

注文書	様冊
(書店印)	ご担当
瓜生 崇著	法藏館 本体一、六〇〇円十税
なぜ人はカルトに惹かれるのか ——脱会支援の現場から	住所
ISBN:978-4-8318-8779-5 C0015	お電話
お名前	

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

宗教